

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	横浜創英大学
設置者名	学校法人堀井学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>シラバスは、教務委員会が定めた両学部共通の記載要領に従い作成し、年度初めに学生に開示するとともに、ホームページ上でも公開しており、授業科目名、授業形態、科目区分・科目種、単位数、履修区分(必修・選択ほか)、資格区分、担当教員・所属、履修年次、学期、教室、評価方法・評価割合、授業の概要、授業のねらい及び学修到達目標、授業計画〔授業項目・内容(自己学修:予習・復習)〕、テキスト・参考文献・その他(必要物品など)などを記載している。</p>	
授業計画書の公表方法	http://portal.soei.ac.jp/Syllabus/
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>看護学部では、学修意欲は授業ごとにリフレクションペーパー(感想カード)を提出させ、把握している。学修成果については講義と演習は、定期試験かレポート評価で成績を評価している。実習評価は、実習要綱に記載されている評価基準に従い、自己評価、評価面接を経て最終的に教員が評価している。卒業研究は、論文として提出させ評価を行っている。</p> <p>こども教育学部では、学修意欲は授業時のミニテストやリフレクションペーパー(感想カード)などにより把握している。学修成果については定期試験ばかりでなく、ミニテスト、プレゼンテーションやグループ課題への取り組み等から包括的に評価を行っている。卒業論文は、自ら設定した課題におよそ2年を掛けて指導教員のもとで調査・研究を行い、その成果を卒業論文発表会や卒業論文抄録集で公開している。</p>	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

成績評価にあたっては、試験やレポート、さらには、プレゼンテーションの状況や課題への取り組み態度などから総合的に判断して100点満点の得点化を行っている。この点数を利用して、以下の算出式によりGPAを決定し、学生の指導に活用している。取得した科目のGPAの値は学生に還元され、各自のこれからの修学の指針として活用されている。また、全学的な活用方法としては、学内外の奨学金受給者の推薦、各種団体等への優秀者の推薦などにも活用している。

①科目のGP及び計算式

評価	点数	GP	GP 計算式
S	100～90	5.0～4.0	(点数－50) / 10
A	89～80	3.9～3.0	
B	79～70	2.9～2.0	
C	69～60	1.9～1.0	
D	59 以下	0	0

【評価対象外】

F	資格なし	0	0
---	------	---	---

②学期のGPAの計算式

(授業科目のGP × 当該授業科目の単位数) の合計

履修登録をした授業科目の単位数の合計

客観的な指標の算出方法の公表方法	http://www.soei.ac.jp/guide/info/gpa_calculation.html#semester
------------------	---

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

卒業生が看護師、保健師、養護教諭、幼稚園教諭、保育士などとして社会で十分に活躍できるよう、教養教育では豊かな人間性と明快な論理性を、専門教育では高い専門知識・技能を身に付け、卒業時に相手の存在を尊重し、思いやりをもって考えて行動のできる人を育成している。ディプロマポリシー(卒業認定・学位授与の方針)は、大学案内やホームページ、履修の手引きなどで公開し、周知を図っている。

卒業認定に関しては、両学部とも卒業に必要な単位数を取得することが必要であり、教授会で審議した後、学長が認定している。

卒業の認定に関する方針の公表方法	http://www.soei.ac.jp/dept_nurs/course_nurs/vision.html http://www.soei.ac.jp/dept_education/course_education/vision.html
------------------	--